

京都府宇治市立小倉小学校

(余裕教室の転用)

○施設概要

所在地	京都府宇治市小倉町西畑1丁目4番		
敷地面積			21,236 m ²
延床面積	小学校(22+1c1)		5,860 m ²
	高齢者サービスセンター(B型)		1,017 m ²
規模・構造	鉄筋コンクリート造 地上3階建		
工期	平成6年12月～平成7年3年		

3F	小学校	組習ベースコンピュータ他	割戸	小	普通教室, 音楽室 他
2F	高齢者サービスセンター			学	普通教室, 家庭科室 他
1F				校	普通教室, 職員室 他

○建設の背景

- ・市内では、昭和40年代の学校建物が多く、余裕教室も少なくない。そのため、これらを有効に活用してゆくことが大きな課題となっている。
- ・一方、高齢者福祉事業の計画として、宇治市では、目標年次までに、中学校区に一カ所以上、全12カ所のサービスセンターを設置することとしている。

○ 施設の内容

- ・小倉小学校は、1棟としてある13の余裕教室を1、2階の8室デイサービスセンター、デイホーム、介護支援センターに、3階の4室を学校教育用に改造した。
- ・現在、デイサービスセンターを利用する方は、週1回で1日15～6人程度、虚弱、寝たきりなどの老人が通所し、入浴、食事サービスを受けている。
- ・デイホームは、市内の老人が誰でも登録するだけで利用でき、テレビを見たり、将棋をしたりして過ごしている。
- ・介護支援センターは、介護に関する相談等を行っている。

校舎外観▶



- ・デイサービスセンター等設置のため、2階までのエレベータを新たに増築している。
- ・電気、水道等は、施設毎に系統を分け、メーターを別にして引き込んでいる。（電力会社等の理解も必要。）このため、工事による停電・断水等の場合も相互に利用できるのも便利である。
- ・学校と高齢者福祉施設に係る消防法などの適用の違いがあり、今回は、改造棟をより厳しいデイサービスセンターの規定に合わせてある。



◀余裕教室を休養室等に改修

○ 管理運営の内容

- ・学校とデイサービスセンター等とは、避難上防火戸（常時閉）を通じて双方に行き来はできるが、日常は、それぞれの玄関から行き来することとしている。
- ・デイサービスセンターの通所時間帯は、午前は、9時～9時30分、午後の帰りは4時ごろであり、学校の登下校時間とぶつからないようにしている。

教室を改造して設けた浴室▶



○ 交流の内容

- ・運動会などの学校の行事にお年寄りを招待したり、児童が、将棋クラブなどでセンターを訪れるなどの交流を行っている。
- ・学校からデイサービスセンター等へは、休み時間や放課後などに児童が遊びに訪ねることもある。



◀増設されたデイサービスセンターのE V

